

第 95 回 高尾山 GREEN CLEAN 作戦

2019 年 4 月 6 日(土) 快晴

朝から快晴で絶好のハイキング日和となり高尾駅北口バス停はすでに長蛇の列。早めに高尾駅に到着した人は 8:32 発のバス、集合時間定刻の人は 8:52 発のバスに乗車する。予定通り 60 名の参加者が、開会式が行われる宝珠寺広場に無事に集まる。ここでタチツボスミレ、ソメイヨシノ、東京都天然記念物「小仏のカゴノキ」も観察する。樹皮が鹿の子の模様である。その木の下にアオキやマンリョウがある。

宝珠寺広場にて開会式(挨拶、安全注意、見所、体操)を済ませ 1 班から 6 班に分かれて出発。このコースはまず旧甲州街道を小仏峠まで登る。登山道までの間にオオイヌノフグリ、ヒメオドリコソウ、カキドオシ、タチツボスミレを見て歩く。アブラチャンを見て株立ちするのも特徴ということを確認する。コクサギの香りや葉の付き方、ヤマザクラの葉が花と一緒に芽吹くことも確認する。キブシの花や木五倍子と漢字で書くこと、昔はお歯黒に使った話もでる。

ミミガタテンナンショウがそこかしこに芽生え、独特の形やミズバショウ、ザゼンソウと同じサトイモ科であること等を観察する。ジャノヒゲがまだ青い種子をつけている。エイザンスミレもきれいに咲いている。テイカカズラはつるが茶色であること、ツルマサキは緑色であることの説明を受ける。またニリンソウがふたつの花は同時には咲かず時間差で咲くことも確認する。

小仏峠、小仏城山からは富士山が見えるはずだが、お天気は良いが春霞で見えず残念。足元にはヒナスミレを見る。一丁平で昼食、集合写真を撮る。展望台からの景色は良いのだが、やはり今日は、富士山は見えず。一丁平から高尾山へ向かう途中、カントウミヤマカタバミの白い花を見ることができ、そしてホオノキの葉芽を目線で見ることが出来た。ホオノキは樹高が高くなかなか間近で葉や花を見ることができない。またヒサカキの雄花、雌花を確認できるよう並んでいる場所では小さな花をじっくり観察する。

一丁平にも大きなヒサカキがあるのだが雄株だけなのだ。丁度、花が咲いていて臭いがかぐことができる。この臭いも感じ方は人さまざまであるが都市ガス(無臭)に付けられた臭いがあるというのが一般的なのだろうか・・・?高尾山山頂のみごとなヤマザクラが丁度見ごろで、ここを訪れた他のハイカーは皆カメラを構えている。ここからゴミ拾いの準備をして高尾山口駅そばの小公園に戻る。ニワトコの芽吹き、クロモジも葉を出し始め、ダンコウバイは花が終わり。シュンランの花も確認することが出来、ナガバノスミレサイシン、エイザンスミレ、マルバスミレ、ヒナスミレと数々の種類のスミレを見ることが出来、更にタカオスミレも確認することが出来、ゴミ拾いの合間にカメラを向ける人も多い。

無事、全員が小公園に到着しゴミを分別、班ごとに整理体操、安全確認し閉会式後に解散。GC 作戦のコースの中でも長いコースであるが、参加者全員が元気に無事下山でき、有意義な一日であった。参加者の皆様に感謝し、またスタッフの皆様のお蔭だと深く感謝する。ありがとうございました。

開催場所：小仏城山コース [小仏バス停～小仏峠～小仏城山～一丁平～高尾山頂]

参加者：60 名 (一般 34 名、FIT 会員 26 名)

スタッフ：入江 [代表]、稲葉、臼井、野坂、廣川、福田、楨田 [写真・補足]

報告者：小野 梨香

* 次回の「第 96 回高尾山 GREEN CLEAN 作戦」は 5 月 4 日(土) 琵琶滝コース (6 号路)
高尾山口駅 9 時 30 分集合、琵琶滝～6 号路～5 号路～もみじ台～高尾山





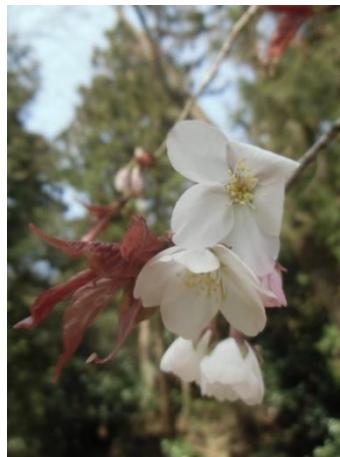
開会式：安全の注意



集合写真：一丁平



ヤマネコノメソウ：種が猫の目



ヤマザクラ：葉が花と一緒に



ニリンソウ：時間差で咲く



ナガバノスミレサイシン



エイザンスミレ



マルバスミレ



ヒナスミレ



タカオスミレ



ヒサカキ：雄花(上)雌花(下)